

2020年度 出雲農林高校 3学期避難訓練

2月12日（金）6限終了時に、1棟1階会議室から火災発生を想定した避難訓練を実施しました。3年生は家庭学習期間中に入り1、2年生での訓練でした。

緊急放送を聞き、授業担当者の指示と誘導で、安全、迅速に避難行動をとりました。



避難完了後、教頭先生からは、避難するときに大切なことは、まずは落ち着くことである。深呼吸をし、動きを止めて、周りの様子をよく見る。そして、的確に行動に移すことが大切である。加えて、地震について、私たちは今、いつ南海トラフ地震が起きても不思議ではない時間を生きていることを理解し、原子力防災も含め日頃から防災意識を高めておくことが必要であると話されました。



最後に、「訓練は、実践のように、実践は訓練のように」と結んでいただき、万が一の時には、自分勝手な行動をせず、困っている人があれば助け、協力しながら確実に対処することが肝要である、と結んでいただきました。